

Gene Pulser MXcell™ エレクトロポレーションシステム クイックガイド

Whole Plate プログラミング

Home 画面から：

1. *ENTER* を押して *protocol setup* を選択します。
2. 矢印キーでプレートサイズを選択します。
3. *ENTER* か下向きの矢印キーを押し、選択内容を確定します。
4. 左右の矢印キーで *WHOLE PLATE* を選択します。
5. *ENTER* を押すと、波形とパラメータの画面が表示されます。
6. 左右の矢印キーで波形 (*SQR* または *EXP*) を選択し、*ENTER* を押します。
7. 上下の矢印キーを押し、各パラメータを選択します。パラメータ値がハイライト表示されたら、英数字キーで数値を入力します。数値を訂正する場合には、*CLEAR* キーを使用してください。
8. *ENTER* キーを押して数値を確定します。
重要ポイント： 必要なパラメータ値が入力されると "P" の文字が表示され、*PULSE* ボタンを押せる状態が整ったことを知らせてくれます。
9. *PULSE* ボタンを押して、サンプルのエレクトロポレーションを実施します。

Well Set プログラミング

Home 画面から：

1. *ENTER* を押して *protocol setup* を選択します。
2. 矢印キーでプレートサイズを選択します。
3. *ENTER* か下向きの矢印キーを押し、選択内容を確定します。
4. 左右の矢印キーで *WELL-SET* を選択します。
5. *ENTER* を押すと、波形とパラメータの画面が表示されます。
6. 矢印キーでウェルセット内のパラメータを選択します。矢印キーを長押しすると、次のウェルセットにジャンプします。
7. 各パラメータを入力したら、*ENTER* を押して入力内容を確定します。
8. *PULSE* ボタンを押して、サンプルのエレクトロポレーションを実施します。

Gradient プロトコール

Home 画面から：

1. 下向きの矢印キーを押して *gradient protocol* を選択します。
2. *ENTER* か下向きの矢印キーを押し、選択内容を確定します。
3. 左右の矢印キーを押してプレートのタイプを選択します (96 ウェルまたは 24 ウェル)。
4. *ENTER* か下向きの矢印キーを押し、選択内容を確定します。
5. 左右の矢印キーを押して *gradient* プログラムを選択します。
6. *ENTER* を押すと、波形とパラメータの画面が表示されます。
7. 電圧の中央値を入力します。
備考： 96 ウェルプレートと 24 ウェルプレートのいずれも、中央値の電圧はウェルセット *EFGH1* に適用されます (詳しい説明は取扱説明書を参照してください)。
8. 適用する電圧の変化率を入力します。
9. コンデンサー容量と抵抗値を入力します (一定に維持されます)。
10. *PULSE* ボタンを押して、サンプルのエレクトロポレーションを実施します。

Quadrant プログラミング

Home 画面から：

1. 下向きの矢印キーを押して *gradient protocol* を選択します。
2. *ENTER* か下向きの矢印キーを押し、選択内容を確定します。
3. 左右の矢印キーを押してプレートのタイプを選択します（96 ウェルまたは 24 ウェル）。
4. 左右の矢印キーを押して *Quadrant* プログラムを選択します。
5. *ENTER* を押すと、波形とパラメータの画面が表示されます。
6. 矢印キーを使用して、*Quadrant* 内のパラメータを選択します。矢印キーを長押しすると、次の *Quadrant* にジャンプします。
7. 電圧の中央値を入力します。
備考： 中央値の電圧は、ウェルセット *ABCD4* および *ABCD10*、*EFGH4* または *EFGH10* というように、プレートの *Quadrant* ごとに一つずつ適用されます（詳しい説明は取扱説明書を参照してください）。
8. 各 *quadrant* に適用される電圧の変化率を入力します。
9. コンデンサー容量と抵抗値を入力します（一定に維持されます）。
10. *PULSE* ボタンを押して、サンプルの電極反転を実行します。

ユーザー・プロトコール

Home 画面から：

1. 下向きの矢印キーを押して *user protocols* を選択し、*ENTER* を押します。
2. *user directory* と *user protocols* が表示されます。
3. *user protocols* から目的のプロトコールを選択する場合、上下の矢印キーを押して *user protocols* を選択し *ENTER* を押します。
4. 上下の矢印キーを押して、使用したいプロトコール名をハイライト表示させます。7へ進みます。
5. *user directory* から目的のプロトコールを選択する場合、上下の矢印キーを押して *user directory* を選択し *ENTER* を押します。
6. 上下の矢印キーを押して、ユーザー名（ディレクトリ）を選択し、*ENTER* を押します。使用したいプロトコール名をハイライト表示させます。
7. *ENTER* を押してプロトコールを選択すると、プロトコールの詳細画面が表示されます。この時、*PULSE* ボタンは押せる状態になっています。
8. *PULSE* ボタンを押して、サンプルの電極反転を実行します。パルスが終了すると、データ画面が表示されます。
9. プロトコール画面に戻りたい場合には、*BACK* キーを押してください。

BIO-RAD バイオ・ラッドラボラトリーズ株式会社

本 社 〒140-0002 東京都品川区東品川 2-2-24 TEL 03-6361-7000 FAX 03-5463-8480
大阪営業所 〒532-0025 大阪市淀川区新北野 1-14-11 TEL 06-6308-6568 FAX 06-6308-3064
福岡営業所 〒812-0093 福岡市博多区博多駅東 2-5-28 TEL 092-475-4856 FAX 092-475-4858
学術的な問い合わせは TEL 03-6404-0331 FAX 03-6404-0334 Mail: life_ps_jp@bio-rad.com